



2019年7月31日

各位

会社名 テクノスデータサイエンス・エンジニアリング株式会社
代表者名 代表取締役社長 城谷 直彦
(コード：7046 東証マザーズ)
問合せ先 取締役執行役員専務 浦川 健
(TEL. 03-6383-3261)

キーウェアソリューションズ株式会社の株式取得及び資本業務提携
並びに資金の借入について

当社は、2019年7月31日開催の取締役会において、キーウェアソリューションズ株式会社（東証二部、証券コード3799、以下「キーウェア」）の筆頭株主である日本電気株式会社（東証一部、証券コード6701、以下「NEC」）から保有する株式の一部を取得することで、キーウェアの筆頭株主となり、AIビジネス拡大にむけた資本業務提携（以下「本提携」といいます。）を行うこと、並びに株式取得資金として、一部資金の借入を実施することを決議しましたのでお知らせいたします。

記

1. 本資本業務提携の趣旨

当社は、高度なAI技術を持ったプロフェッショナル集団であり、2013年創業以来、金融、サービス業、製造業など幅広い領域の企業・団体との解析プロジェクトを踏まえ、300以上の技術ライブラリー「scorobox」を蓄積してきました。業界・市場調査を行い、大量にあるライブラリー群から、将来有望となるAI製品やモジュール「scorobo」の開発を加速させ、サブスクリプションサービスの充実を推し進めるとともに、AIを中心とした統合型ソリューション企業への変貌を目指しています。

キーウェアは、創業以来50年以上にわたりシステム開発、総合ITサービス事業を進めており、グループ社員は1,000名以上に及びます。官公庁、運輸、通信、医療分野といった幅広い分野で独自のソリューションを展開しており、NECグループをはじめとする大手企業との強固なリレーションシップを構築しています。高度なITプロフェッショナルスキル・プロジェクトマネジメントスキルを持つ技術者を多く抱えていることが強みで、豊富な業務ノウハウを持ち合わせております。

当社の強みである高度なAI技術やAI人材育成ノウハウを活かし、キーウェアがAIを活用した顧客価値を見出す事業構造へ転換が図れること、またキーウェアの持つ信頼性高い開発力を活かし、当社が目指すAIを中心とした統合型ソリューション企業にむけたシステム開発力が強化できる等、両社のビジネス拡大が大きく期待できることから、本提携に合意いたしました。

2. 本資本業務提携の内容等

当社は、NEC が保有するキーウェアの所有株式割合 35.02%のうち、キーウェアの普通株式 1,385 千株（所有株式割合 15.20%、議決権割合 16.29%、取得価額 803.3 百万円）を市場外の相対取引により 2019 年 8 月 2 日に取得する予定です。その結果、当社はキーウェアの筆頭株主となります。当該株式取得については、終了次第、速やかにお知らせいたします。

本提携において、当社の強みである AI 技術とキーウェアのシステム開発力を活かし、AI 製品「scorobo」「Netbase」「Cognigy」の拡販、及び新たなサブスクリプションサービス開発による売上拡大を目指します。新たなサービスの共同開発を進めていくにあたり、当社から AI ビジネスに関わる教育プログラム提供も進め、両社で重要とする事業領域を定め、協力していくこととします。また本提携では、両社と NEC をはじめとするキーウェアの主要顧客との発展的なリレーションシップ実現を目指し、AI 人材育成や AI ソリューション強化の連携を進めてまいります。

本提携を効率的に進めるため、両社で資本業務提携委員会（仮）を立ち上げ、具体的に施策立案と実行をしてまいります。なお、現時点でキーウェアには当社から役員派遣はございませんが、役員候補の派遣を行う場合は、具体的な内容を開示いたします。

3. 本資本業務提携の相手先の概要

(1) 名 称	キーウェアソリューションズ株式会社	
(2) 所 在 地	東京都世田谷区上北沢 5 丁目 37 番 18 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 三田 昌弘	
(4) 事 業 内 容	システム開発事業、総合 IT サービス事業	
(5) 資 本 金	1,737 百万円	
(6) 設 立 年 月 日	1965 年 5 月 10 日	
(7) 大株主及び持株比率 (2019 年 3 月 31 日 現在)(自己株式を除く)	日本電気株式会社	37.52%
	キーウェアソリューションズ従業員持株会	10.27%
	住友生命保険相互会社	3.06%
	水元 公仁	2.84%
	株式会社 J R 東日本情報システム	2.82%
	金田 正和	1.92%
	楽天証券株式会社	1.49%
	三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社	1.40%
	株式会社三井住友銀行	1.18%
	立花証券株式会社	0.99%
(8) 上場会社と当該会社との間の関係		
	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	該当事項はありません。
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。

(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態			
決算期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
連結純資産	5,816百万円	6,047百万円	6,296百万円
連結総資産	9,113百万円	9,761百万円	9,774百万円
1株当たり連結純資産	692.93円	711.24円	740.57円
連結売上高	15,373百万円	16,752百万円	17,561百万円
連結営業利益	90百万円	409百万円	320百万円
連結経常利益	142百万円	465百万円	399百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	91百万円	204百万円	344百万円
1株当たり連結当期純利益	11.00円	24.13円	40.48円
1株当たり配当金	5.00円	8.00円	12.00円

4. 日程

(1) 取締役会決議日	2019年7月31日
(2) 契約締結日	2019年7月31日
(3) 株式取得日	2019年8月2日(予定)

5. 資金借入

当該株式取得に伴い、金融機関より借入を行います。

(1) 借入先	株式会社三井住友銀行 三井住友信託銀行株式会社
(2) 借入金額	5億円
(3) 借入実行日	2019年8月1日以降、手続き完了次第随時
(4) その他	担保提供の予定はありません。

6. 今後の見通し

この資本関係の構築により、キーウェアの社会インフラ・運輸・通信分野の顧客基盤を活用した当社の中長期的な事業拡大、およびAIサービスのシステム開発力が強化されることで、両社の企業価値の向上につながると考えております。また、両社とNECをはじめとしたキーウェアの主要顧客との発展的なリレーションシップの構築を目指すことでシナジー効果を図ってまいります。当社の2020年3月期の業績に与える影響は、軽微であると見込んでおります。なお、中期経営計画で開示している2021年3月期の売上高・利益に与える影響は現在精査中であり、確定後速やかにお知らせいたします。

以上

(参考) テクノスデータサイエンス・エンジニアリング株式会社

当期業績予想 (2019 年 5 月 15 日公表) 及び前期実績

(百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
当期業績予想 (2020 年 3 月期)	1,450	70	70	48
前期実績 (2019 年 3 月期)	1,351	195	212	146